

施設の自己評価

令和6年度

評価月

9月

幼保連携型認定こども園 高原保育園

評価項目		評価
1	理事長の理念に基づき園が運営されているか	○
2	園の状況を踏まえた教育・保育目標が設定されているか	○
3	園の教育課程の編成・実施の考え方について、職員間の共通理解がなされているか	○
4	幼保連携型認定こども園教育・保育要領について、個々の教職員が理解しているか	○
5	指導計画の立案と実施が適切になされているか	○
6	幼保連携型認定こども園教育・保育要領に沿った乳幼児の発達に即した指導がなされているか	○
7	乳幼児の病気や怪我などの情報提供が行なわれているか	○
8	日常の健康観察や疾病予防のための取組健康診断が実施されているか	○
9	避難訓練を通して、教職員・園児の安全対応能力の向上を図るための取り組みがなされているか	○
10	特別な支援が必要な幼児のための施設や学校の利用者との交流が図られているか	○
11	園と医療・福祉などの関係機関などとの連携がなされているか	○
12	職員会議・ケース会議等が定期的に行なわれているか	○
13	園内研修が定期的に行なわれているか	○
14	園外研修に参加しているか	○
15	自己研鑽による職員の資質向上が図られているか	○
16	自己評価が行なわれているか	○
17	園に関する様々な情報提供（園だより、参観日等）が行なわれているか	○
18	施設運営への、保護者、地域住民の参画及び協力が行なわれているか	○
19	子育て支援（延長保育・一時預かり等）が行なわれているか	○
20	遊具、玩具、絵本などが整備されているか	○

評価 ○・・・十分達成されている △・・・取り組まれているが成果は十分ではない ×・・・取り組みが不十分である

〈総合評価〉

なかなか意識が全職員へ定着には向かっていないと感じられるが、保育の発信を心がけている。また、小学校との連携を深化させながら、保育の充実を図っているところである。

